



平成29年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年4月27日

上場会社名 グリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3632 URL <http://corp.gree.net/jp/ja/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 田中 良和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 秋山 仁 TEL 03-5770-9500
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月27日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績（平成28年7月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	46,135	△15.0	5,590	△53.5	7,186	△35.2	14,267	124.0
28年6月期第3四半期	54,245	△24.2	12,021	△25.0	11,088	△44.6	6,368	—

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 11,198百万円 (57.5%) 28年6月期第3四半期 7,110百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	60.80	60.60
28年6月期第3四半期	27.23	27.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第3四半期	127,467	112,158	87.8
28年6月期	112,370	102,604	91.2

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 111,951百万円 28年6月期 102,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年6月期	—	0.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成29年6月期の配当金につきましては、現在未定です。開示が可能になった時点で、速やかにお知らせ致します。

3. 平成29年6月期の連結業績予想（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	△11.3	7,000	△50.8	8,600	△18.4	15,000	78.5	63.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）Fantasy Legend Studios, Inc. (旧PerBlue, Inc.)、株式会社3ミニッツ
除外 2社 （社名）GREE International, Inc.、セカイエ株式会社

(注) Fantasy Legend Studios, Inc. (旧PerBlue, Inc.) は、取得時点では特定子会社に該当しておりましたが、当四半期連結会計期間末においては、特定子会社ではなくなっております。
詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年6月期3Q	241,889,800株	28年6月期	241,463,300株
② 期末自己株式数	29年6月期3Q	6,859,378株	28年6月期	7,008,298株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年6月期3Q	234,674,382株	28年6月期3Q	233,880,261株

(注) 自己株式数については、株式付与E S O P信託口が所有する当社株式（29年6月期第3四半期：933,200株、28年6月期：1,082,120株）を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関して

上記の予想は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますのでご了承ください。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付書類）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 配当予想金額に関して

平成29年6月期の配当金額は未定ではありますが、決定次第速やかに開示致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く環境は、国内外におけるスマートフォン市場のさらなる拡大が予測され、特に国内市場における情報通信機器の普及状況（世帯）については、携帯電話の保有率が95.8%であり、そのうちスマートフォンの保有率は前年比7.8ポイント増の72.0%となりました。タブレット型端末の保有率においても前年比7.0ポイント増の33.3%と普及が進みました（総務省「平成27年通信利用動向調査の結果」）。

このような事業環境の下、業績回復を図るべくこれまでスマートフォン向けゲームアプリ（以下、「ネイティブゲーム」）の開発に注力し、当社グループは当連結会計年度を「リリースラッシュ」の一年と位置付け、当第3四半期連結累計期間において国内の新規タイトル4本をリリースし、そのうち1タイトルを海外展開致しました。また、当連結会計年度リリース予定の複数タイトルの開発が進捗したことに加え、既存タイトル1本をアップデート公開致しました。しかし、ネイティブゲームのコイン消費は国内で増加したものの、海外は既存タイトルの減衰により、ネイティブゲーム全体のコイン消費は前年同期比で減少致しました。また、利益率の高いウェブゲームのコイン消費も前年同期比で減少致しました。

当第3四半期連結累計期間において為替相場が円安に推移したことにより為替差益を計上し、投資有価証券を売却したことにより投資有価証券売却益を計上致しました。また、子会社株式の譲渡に伴い過去に計上した関係会社株式評価損や貸倒引当金繰入額が税務上認容される見込みとなり、法人税等が減少致しました。

以上の取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高46,135百万円（前年同期比15.0%減）、営業利益5,590百万円（同53.5%減）、経常利益7,186百万円（同35.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益14,267百万円（同124.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は127,467百万円となり、前連結会計年度末に比べ15,096百万円増加致しました。流動資産は98,868百万円（前連結会計年度末比4,182百万円増）となりました。主な増加要因は「その他」が5,322百万円増加したことによるものであります。固定資産は28,599百万円（同10,914百万円増）となりました。主な増加要因は「のれん」及び無形固定資産の「その他」がそれぞれ5,759百万円、2,458百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては15,309百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,542百万円増加致しました。流動負債は13,870百万円（同4,475百万円増）となりました。主な増加要因は「未払法人税等」が5,469百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,438百万円（同1,067百万円増）となりました。主な増加要因は「その他」が1,092百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては112,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,553百万円増加致しました。主な増加要因は「利益剰余金」が12,333百万円増加したことによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は前連結会計年度末91.2%に対し、当第3四半期連結会計期間末は87.8%と3.4ポイント減少しております。また、支払い能力を示す流動比率は、前連結会計年度末1,007.8%に対し、当第3四半期連結会計期間末は712.8%と295.0ポイント減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく事業環境については、スマートフォンの世界的な普及に伴いモバイルゲーム市場が更なる成長期を迎えると考えております。当社グループは、引き続きモバイル向けのコンテンツやサービスの拡充を行うと共に国内外のユーザーの利用拡大及び収益基盤の確立・強化に取り組んで参ります。また、生産性及び効率性を重視した経営基盤の強化にも取り組んでいく計画であります。

連結業績見通しにつきましては、平成29年6月期第3四半期連結累計期間の実績及び最近の業績動向を踏まえ、通期の売上高62,000百万円、営業利益7,000百万円、経常利益8,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益15,000百万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,190	79,404
売掛金	5,387	5,620
未収入金	2,527	1,604
その他	6,949	12,272
貸倒引当金	△369	△33
流動資産合計	94,685	98,868
固定資産		
有形固定資産	1,039	1,266
無形固定資産		
のれん	287	6,047
その他	692	3,150
無形固定資産合計	980	9,198
投資その他の資産		
投資有価証券	12,564	14,600
その他	3,479	3,758
貸倒引当金	△377	△224
投資その他の資産合計	15,665	18,134
固定資産合計	17,685	28,599
資産合計	112,370	127,467
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	5	5,475
賞与引当金	591	288
未払金	7,212	5,516
その他	1,585	2,589
流動負債合計	9,394	13,870
固定負債		
長期借入金	25	-
その他	346	1,438
固定負債合計	371	1,438
負債合計	9,766	15,309

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,306	2,334
資本剰余金	2,304	2,332
利益剰余金	101,363	113,697
自己株式	△6,535	△6,338
株主資本合計	99,438	112,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	784	370
為替換算調整勘定	2,209	△446
その他の包括利益累計額合計	2,993	△75
新株予約権	172	207
純資産合計	102,604	112,158
負債純資産合計	112,370	127,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	54,245	46,135
売上原価	14,025	15,377
売上総利益	40,220	30,757
販売費及び一般管理費	28,199	25,167
営業利益	12,021	5,590
営業外収益		
受取利息	28	12
為替差益	-	1,177
投資事業組合運用益	1,299	-
その他	112	563
営業外収益合計	1,440	1,754
営業外費用		
支払利息	4	0
為替差損	2,084	-
投資事業組合運用損	-	151
その他	284	5
営業外費用合計	2,373	157
経常利益	11,088	7,186
特別利益		
投資有価証券売却益	634	1,885
関係会社株式売却益	-	626
為替換算調整勘定取崩益	-	2,028
その他	8	203
特別利益合計	642	4,743
特別損失		
固定資産除却損	38	16
投資有価証券評価損	271	75
関係会社整理損	141	-
組織再編費用	-	622
その他	0	21
特別損失合計	452	735
税金等調整前四半期純利益	11,278	11,193
法人税等	4,909	△3,073
四半期純利益	6,368	14,267
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,368	14,267

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成29年3月31日)
四半期純利益	6,368	14,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△400	△413
繰延ヘッジ損益	18	-
為替換算調整勘定	1,123	△2,655
その他の包括利益合計	741	△3,069
四半期包括利益	7,110	11,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,110	11,198
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、GREE International, Inc.は保有株式売却により、連結の範囲から除いております。

第2四半期連結会計期間において、Fantasy Legend Studios, Inc. (旧PerBlue, Inc.) (以下、「FLS」)の株式を取得したため、連結の範囲に含めております。

なお、第2四半期連結会計期間末においては、FLSは特定子会社ではなくなっております。これは、FLSの株式取得においては、米国デラウェア州会社法の規定に従い、FLSを存続会社、当社の連結子会社であるGREE International Entertainment, Inc.が合併のために設立した新会社Parrot Merger, Inc.を消滅会社とする、現金を対価とした「逆三角合併」方式を採用したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間において、株式会社3ミニッツの株式を取得したため、連結の範囲に含めております。また、セカイエ株式会社は保有株式売却により、連結の範囲から除いております。

また、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第3四半期連結累計期間において、スマートシッター株式会社は重要性が増したため、GREE International Entertainment, Inc.は新たに設立したため、連結の範囲に含めております。また、Funzio, Inc.はGREE International, Inc.に吸収合併されたため、GREE Korea Inc.は清算終了したため、スマートシッター株式会社は保有株式売却により、連結の範囲から除いております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。